

議員協議会

令和3年2月9日
委員会室

- 1 開 会
- 2 配布資料の確認
- 3 非核平和都市宣言について（総務産業常任委員会）
- 4 北播衛生事務組合議会からの報告
- 5 その他
 - (1) 令和2年度政務活動費の精算について
 - (2) 兵庫県ボランティア保険の加入申込みについて
 - (3) その他

【宣言の理由】

私たち西脇市民は、互いの幸せとまちの発展を願って、西脇市民憲章を基調に、日々の生活を送っています。振り返れば、戦後の痛ましい状況から、先人たちの英知とたゆまぬ努力によって、山々とその合間をぬって清らかな水が流れるこの地に、平和で豊かな暮らしができるまちを築いてきました。

しかし、地球上では長年に渡り、飢餓や疾病、環境破壊、自然災害、戦争やテロ、核兵器をはじめとする大量破壊兵器の拡散等が起こり、未だにその恐怖を拭い去ることができません。

西脇市では、旧西脇市・旧黒田庄町の両市町で、世界の真の恒久平和を願って、非核平和宣言を行いました。広島と長崎に原爆が投下され、75年の歳月が経過しましたが、今を生きる私たちは、旧市・旧町の宣言の精神を引き継ぎ、その悲惨さを人々の記憶に深く刻んでいかねばなりません。

西脇市制施行15周年を、市民一人ひとりが手を携えて、平和で安心なまち・西脇を創造していくことを再確認する機会として、あらためて、非核平和都市を宣言いたします。

西脇市非核平和都市宣言

世界の恒久平和は、すべての人びとの共通の願いです。

私たちは、先人の英知とたゆまぬ努力に支えられ、豊かな水と大地の恵みの中で、今を生きています。

しかし、今もなお、世界各地で武力紛争が起こり、核兵器などの存在と拡散の恐れが、世界の平和と人類の生存に深刻な脅威と不安を与えています。

我が国は唯一の戦争被爆国です。決して広島、長崎のあの悲劇を繰り返してはなりません。

今を生きる私たちは、世界の全ての人びとと手を携え、核兵器の廃絶やあらゆる争いを回避するために、最大限の努力を重ねていかなければなりません。

私たちは、この潤い豊かな自然と人びとの賑わいを大切にして、次代を担う子どもたちが、未来に向かって平和で安心して暮らすことができる社会を創造すること、そして、世界の恒久平和と核兵器廃絶を強く希求し、ここに西脇市が非核平和都市であることを宣言します。

令和3年〇月〇日

西脇市議会

都市宣言スケジュール（案）

1 経過

時 期	内 容	備 考
令和2年		
11月16日	請願書提出	
11月30日	紹介議員説明	本会議
12月4日	委員会付託	本会議
12月7日	委員会審査	総務産業常任委員会
12月17日	委員長報告・採決	本会議
令和3年		
1月8日	宣言文素案検討	総務産業常任委員会
2月5日	宣言文素案協議・確認	総務産業常任委員会
2月9日	宣言文素案協議・確認	議員協議会

2 今後の予定

時 期	内 容	備 考
本日 (再掲)	宣言文素案協議・確認	議員協議会 (必要に応じて調整)
↑	理事者調整、(状況により総務産業常任委員会開催)	
↓	パブリックコメント案確認	議員協議会
3月上旬	パブリックコメント記事入稿	募集チラシ
◎パブリックコメントの期間 【期間：4月1日～4月30日までの30日間】		
4月1日	募集チラシ 配布	広報4月号と同時配布
4月下旬～	意見に対する回答作成・宣言文確定	総務産業常任委員会・議員協議会
5月下旬	議案提出協議・確認	議会運営委員会
6月定例会	宣言決議	本会議

北播衛生事務組合議会定例会

報告 浅田康子

開催日時／令和3年2月5日（金） 14:00から
開催場所／北播衛生事務組合 南部衛生公園 会議室
出席議員／高瀬洋、村岡栄紀、浅田康子

協議事項

議案第1号 令和3年度北播衛生事務組合一般会計予算
歳入歳出予算の総額は、それぞれ721,283千円とする。
・主なもの、施設建設費 511,016千円
2カ年計画の最終年 令和4年2月完成予定

議案第2号 兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更
・組合を組織する市町等から、北播磨清掃事務組合を削り（西脇多可行政事務組合との事務統合による）、市川町外三ヶ市町共有財産事務組合を加える（加西市、姫路市、福崎町）

議案第1号・議案第2号いずれも全員一致で可決

以上